

さの商工ニュース

発行所 ▶ 〒327-0027 佐野市大和町2687-1
佐野商工会議所
 TEL(0283)22-5511(代)
 FAX(0283)22-5517
 毎月1回1日発行 定価50円
 (購読料は会費の中に含まれております)
 編集発行人 ▶ 亀田 好二
 印刷 ▶ 安蘇印刷株式会社
 The SANO
 Chamber of Commerce and Industry

今年の夏もさの秀郷まつりで決まり!

佐野市開市記念

佐野市開市記念「さの秀郷まつり」が、八月六日(土)と七日(日)の二日間、夕方

から九時まで佐野駅周辺各会場で行われる。六日(土)のオープニング

8/6(土)7(日)佐野駅周辺ほか

セレモニーを皮切りに、佐野市キャンペーンスタッフコンテスト、市民総おどりと太鼓の競演、なかよしプレイランド、みこし・おはやしパレード、それ引けGOGO! 綱引き合戦、佐野フットサルフェスティバルなど、各種イベントが繰り広げられる。

また、「悲しいとき〜」でおなじみの「いつもここから」が、「じゃんがじゃんが」が爆笑の渦を巻き起こす「アンガールズ」のお笑いライブは注目。秀郷まつりの実施にあたりましては、五八七企業・団体から約一四三〇万円の協賛金をいただき、ありがとうございます。

当所からも、二十七日間、延べ百十名の職員が祭りを専従した。

お問い合わせは、同まつり実施本部(☎二二一六八九)まで。なお、予定は変更になる場合があります。ご了承ください。(五十風)



▶ 市民総おどり



▶ 綱引き合戦



いつもここから



アンガールズ

中国浙江省衢州市から訪日団28名が来所

姉妹都市親善交流深まる

七月二十五日(月)、佐野市と姉妹都市関係にある中国浙江省衢州市から訪日団が当所を訪れ、役員と約一時間にわたり懇談会を行った。

訪日団は、衢州市とその管轄する6つの市区、県から要人二十八名。七月二十日(水)に来日、大阪・愛知・静岡・東京・佐野・横浜と移動、二十八日(木)の帰国途中で来佐したもの。当日は島田、平岩、落合、矢島副会頭、熊倉専務理事、職員全員で出迎えた。

懇談会は、平岩副会頭の歓迎挨拶、衢州市・孫建国市長の挨拶の後、自己紹介を行い、土産品の交換に続き、佐野市の概要を説明した。

訪日団からは、江山市・傅根友市長が、江山市の工業・特産品・自然資源等を説明し、和やかな中、閉会した。夕方には佐野市国際交流協会「島田嘉内会長」主催した懇談会が開催され、島田会長も出席した。(村野)



主なイベントスケジュール

8/6(土)	8/7(日)
14:00	14:00
・独楽(こま)	・市民ステーション
・オープニングセレモニー	・市民総おどり
・キャンペーンスタッフコンテスト	・綱引き合戦
・さの秀郷太鼓	・なかよしプレイランド
・フリーマーケット	・みこしおはやしパレード
・グループ&グループライブステージ	・市民総おどり
・グループライブステージ	・市民総おどり
・和太鼓の競演	・市民総おどり
・市民総おどり	・市民総おどり
・Chikakoライブ	・市民総おどり
・いつもここから	・市民総おどり
21:00	21:00

新都市シネコン「109シネマズ佐野」



8.3(水)オープン

（株）東急レクリエーション（東京都渋谷区・長谷川勝弥社長）は八月三日(水)、佐野新都市に新規シネマコンプレックス「109（いちまるきゅう）シネマズ佐野」をオープンする。

同シネコンは、複合商業施設「フレンドラP&D SANO」内の二階部分に十スクリーン、約一六四八席での出店となる。約一〇〇

〇台収容の駐車場も完備された。

栃木県内初の高画質で美しい画像DLPデジタルシネマや、業界初の電子マネー「Edy」搭載のポイントカードを導入するなど、「109シネマズ佐野」ならではのサービスを提供していくという。

支配人の板倉竜也氏は「お子様・ご家族向けから、ご

年配向け映画まで、幅広いジャンルの作品をラインアップし、佐野市および周辺地域の皆様の身近なエンターテインメント施設として、未永く愛されるシネコンを目指して頑張っていきたい」と抱負を語ってくれた。

お問い合わせはインフォメーションサービス(☎二〇〇一一〇)まで。(五十風)



ら矢島副会頭、熊倉専務理事、柳澤常議員が出席した。これまで起草小委員会「第四十二回議員大会」に向け、関係機関に対する要望事項の取りまとめを進めていたが、政策委員会では最終案をまとめた。なお、第四十二回議員大会は九月七日(水)に真岡市民会館で開催される。

会議終了後、県幹部との懇談会が行われ、当所からは渡良瀬川架橋とコンテナヤードを取り上げた。(五十風)

第42回議員大会に向け 要望事項の最終案を検討

新佐野市も誕生し地域も大きく変わろうとしており、目下、営業・サービス体制や組織のあり方について思い切った見直しを行なっているところである。軸になる考え方は、お客様重視・現場重視・チームワーク重視で、万事プラン・ドゥ・チェック・アクションサイクルを回し、それぞれの現場において改善モードと情報の共有化を定着させ、より良い仕事・よい良いサービスを提供することを目指している。

常議員 太田 哲夫
 (佐野信用金庫理事長)

夏の大会

さの秀郷まつり協賛

何でもカエル1万円はうれしいネ

満点カードがなんと20倍に!

特賞
 どこでもカード
 10,000円分

満点カード1枚で1回抽選ができます。
 (前回使用の穴あき満点カードは使用できません。加盟店で500円券としてお使いください。)

8月7日(日) 午後2時~午後6時30分
 ※当たりが終了次第終了します。

市役所南側駐車場
 満点にちよっと足りない方にチャンス!
 8月5日(金)・6日(土)・7日(日)(3日間)

ポイント2倍セール
 期間中各加盟店にてお買上の方にポイント2倍捺印します。
 ※商品によっては2倍セールにお応えできない場合もございます。詳しくは加盟店へお問い合わせください。

1等 どこでもカード 5,000円分
 2等 どこでもカード 2,000円分
 3等 どこでもカード 1,000円分

ハズレなし参加された方にもれなく季節の花プレゼント!
 (カード1枚につき1ポット)

等外の方には満点カードは穴をあけてお返しします。カードは500円券として有効です。

経営者の手帳から



当金庫は金融恐慌時の昭和三年に地場産業への金融打開のため創立された経緯から、経営理念として、地域の事業経営と生活されている方々のため、それぞれの時代になつた金融サービスを提供すること、広くは一つの使命として地域貢献を果たすことを掲げ、佐野に本店を置く地元金融機関として活動してきた。

平成八年に金融ビッグバン(金融大改革)が始まって以来、度重なる制度変更へ対応していくことはデフレ経済下にあつては容易ではなかつたが、信用金庫の原点を追求しつつ、公正で透明性の高い経営を基本に、お客様のニーズに合った親身の営業サービスを通じて地域のお客様からご支持とご信頼をいただけるよう努めてきた。

新佐野市も誕生し地域も大きく変わろうとしており、目下、営業・サービス体制や組織のあり方について思い切った見直しを行なっているところである。軸になる考え方は、お客様重視・現場重視・チームワーク重視で、万事プラン・ドゥ・チェック・アクションサイクルを回し、それぞれの現場において改善モードと情報の共有化を定着させ、より良い仕事・よい良いサービスを提供することを目指している。

社会保険相談 8/18(木)午前10時~午後3時 場所 佐野商工会議所3階会議室 協力事業所 社会保険委員会佐野支部・安蘇支部、佐野商工会議所